



研究倫理教育映像教材

「研究活動のグレーゾーン」の利活用を考える

公正な研究活動を推進するため、どのような研究倫理教育を行うことが効果的でしょうか。

本ワークショップでは、2024年5月に公開した研究倫理教育映像教材「倫理の空白Ⅲ 研究活動のグレーゾーン」*を通じて、日常の研究生活に潜む「疑わしい研究行為（QRP: Questionable Research Practice）」への理解を深めます。QRPは、不正行為につながりかねないような問題を含むグレーゾーンの研究行為のことであり、そのきっかけとなる場面を通じて、研究室主宰者（PI）等が「責任ある研究」を実施するために意識すべきことを検討します。

本映像には、「人文・社会科学編」および「自然科学編」があります。それぞれの分野の研究倫理の特徴や課題も踏まえながら、各機関でのPI向け研究倫理研修会等の具体案やアイデアをグループワークで議論し、より効果的な研究倫理教育、公正な研究活動の推進に役立てていただくことを目指します。

* 研究倫理教育映像教材「倫理の空白Ⅲ 研究活動のグレーゾーン」:

https://www.jst.go.jp/kousei_p/measuretutorial/mt_movie_gapinethics3.html



JST研究倫理教育映像教材

倫理の空白Ⅲ 研究活動の グレーゾーン

人文・社会科学編

自然科学編

開催概要

2024年
7月17日 (水)

13:00 - 16:00 (11:45~映像教材上映)

40名程度 (参加費無料)

対象者:

- ◆大学・研究機関・研究室等で研究倫理教育・研修に関わる方 (含むPI)
- ◆グループワークに主体的に参加いただける方
- ◆事前に映像教材「倫理の空白Ⅲ 研究活動のグレーゾーン」(2種類)の視聴等いただける方

プログラム

- 11:45 映像教材視聴 (参加任意)
- 13:00 札野先生・野内先生講義
- 13:35 グループワーク
- 15:00 発表、講師講評、質疑応答、総評
- 16:00 終了 [予定]

講師

早稲田大学 札野 順 教授

広島大学 野内 玲 准教授

参加申込み
問合せ

「研究公正ポータルサイト」より申込みください。

https://www.jst.go.jp/kousei_p/eventreport/jst_ws.html

申込締切 2024年7月3日(水) 定員に達し次第、申込み受付を終了いたします。

国立研究開発法人科学技術振興機構 法務・コンプライアンス部 研究公正課

TEL: 03-5214-8390 E-mail: rcr-event@jst.go.jp

